

2018年5月17日

三田史学会会員各位

三田史学会会長
桐本 東太

2018年度三田史学会大会について

下記のとおり、2018年度三田史学会大会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

記

1. **期 日** 2018年6月23日（土）
2. **会 場** 慶應義塾大学三田キャンパス（〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45）
3. **行 事** 下記の大会プログラムのとおり
4. **参加方法** 午前・午後の部ともに会員・非会員を問わずどなたでも自由に参加できます。懇親会への出席を希望する場合には、6月11日（月）までにお申し込みください。
5. **懇親会費** 通常会費は5,000円です。当日、懇親会場にてお支払いください。学生会員には三田史学会が3,000円を補助しますので、各専攻教員に申し出て、必要な手続きをとってください。会場では2,000円を支払ってください。

2018年度三田史学会大会プログラム

午前の部 研究発表

日本史部会（10:30～）西校舎 512番教室

1. 江戸の灯火用菜種油の需要と安定供給対策の特性
科学史技術史研究所 中村 秀臣
2. 枢軸国間文化提携と「指導」原理 —第一回日独学徒大会を事例に—
慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程 山本 晶子
3. 明治・大正期日本の食塩市場と塩専売制度をめぐる経済史研究の意義と課題
慶應義塾大学文学部 前田 廉孝

東洋史部会（10:00～）西校舎 513番教室

1. 17世紀前半におけるオスマン海軍総督の経歴と地位
慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程 相磯 尚子
2. 後期マムルーク朝官僚名家の生存戦略 —ムズヒル家を例に—
東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 太田 絵里奈
3. 春秋野人考
愛媛大学法文学部 水野 卓
4. 日中戦争期、華北の寒羊・寿陽羊と日本
大阪経済大学経済学部 吉田 建一郎

西洋史部会 (10:30～) 西校舎 515 番教室

1. アカイア人のコイノンにおける仲裁者ローマ
同志社大学文学部文化史学科 岸本 廣大
2. ブルース王朝治下スコットランドにおけるパーラメントの発展
慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程 坂下 拓治
3. 大航海時代における船上遺言書 ―船乗りの語りとその文化空間―
広島大学大学院文学研究科歴史文化学講座 井内 太郎

民族学考古学部会 (10:00～) 西校舎 516 番教室

1. 後期旧石器時代石材原産地遺跡における石器使用のあり方
―山形県お仲間林遺跡と太郎水野 2 遺跡の比較検討から―
慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程 小谷部 優
2. オホーツク文化におけるオットセイの利用
―礼文島出土資料の分析を中心に―
慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程 女部田 かなみ
3. 地域社会の中の国史跡
―鹿児島県南種子町平田集落と国史跡広田遺跡―
慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程 石本 のえる
4. 南方熊楠の人類学
―『ネイチャー』『ノーツ・アンド・クエリーズ』掲載英文論考―
慶應義塾大学非常勤講師 志村 真幸

午後の部 (13:30～16:45) 西校舎 517 番教室

講演会「島の歴史学」

歴史学者のフィールドは、概して陸域の大部分を占める大陸と、大陸に近接する比較的大きな陸島に集中しがちである。けれども 1 日もしくは数日あれば踏破できてしまう小さな島にも歴史があり、小島なればこそ展開できる歴史研究もまた示唆に富む。本講演会では、ともするとローカル・マージナルと位置付けられかねない小島をフィールドにもつ義塾史学系 4 専攻所縁の演者に、それぞれの調査・研究成果をご紹介いただく。個別・具体的な調査・研究事例とそれらを生み出す多様な視点に触れるなか、「島の歴史学」の魅力を確認してみたい。

- | | | |
|---|--------------|-------|
| 講演 1 「対馬の古文書 ―対馬宗家が残した文書と記録―」 | 慶應義塾大学 名誉教授 | 田代 和生 |
| 講演 2 「ジェルバ島の漂着聖女信仰 ―ユダヤ教徒の祭礼を中心として―」 | 東京国際大学商学部 教授 | 田村 愛理 |
| 講演 3 「島の修道院 ―地中海カンヌ沖レランス島 (Lérins) とその修道院―」 | 慶應義塾大学文学部 教授 | 神崎 忠昭 |
| 講演 4 「「島景観」の歴史生態学 ―ラパ・ヌイと石垣島のジオ・アーケオロジー―」 | 慶應義塾大学文学部 教授 | 山口 徹 |
| コメント | 慶應義塾大学 名誉教授 | 近森 正 |
| 司 会 | 慶應義塾大学文学部 教授 | 佐藤 孝雄 |

三田史学会総会 (17:00～17:30) 西校舎 517 番教室

懇親会 (17:45～20:00) 南校舎 4 階 ザ・カフェテリア